

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (令和3年度実績)

提出区分	実績	整理番号	3	課題区分	C
横断的な課題	美しい星空と青空をテーマとした観光地域づくり				
地域重点政策	美しい星空と青空をテーマとした観光地域づくり				
実施機関	佐久地域振興局			担当課	佐久地域振興局商工観光課、企画振興課
事業名	佐久地域広域観光推進事業			所属	佐久地域振興局商工観光課、企画振興課
				電話	0267-63-3157(商工観光課) 0267-63-3132(企画振興課)
				E-mail	sakuchi-shokan@pref.nagano.lg.jp (商工) sakuchi-kikaku@pref.nagano.lg.jp (企画)
事業概要等	目的 (目指す姿)	・軽井沢を訪れる海外を含む観光客が佐久地域を周遊観光できるよう、佐久地域の市町村を含めた関係団体等と連携した観光PRを行うとともに、星空をテーマとした観光地域づくりを推進する。 ・鉄道事業者と連携し、観光列車の活用等により、公共交通機関の利用促進、観光客数の維持及び農産物等の生産振興・消費拡大の支援を図る。			
	現状と課題	・多くの観光客が訪れる軽井沢から周辺自治体への波及は薄く、広域的周遊観光が課題である。また、天体観測施設等が数多くある佐久地域の美しい星空を活かした観光地域づくりが必要である。 ・近年利用者が減少傾向であるJR小海線について、令和2年度は更にコロナ禍の影響を受け、観光客の減少、休校や在宅勤務の実施等により、利用者が大幅に減少した。※小淵沢～小諸間の利用状況(1日当たりの平均通過人員):令和元年度1,105人→令和2年度876人			
	内容 (変更後の内容)	○佐久地域星空ラッピング車両情報発信事業 ・しなの鉄道の車両1編成を佐久地域の宇宙観測施設や浅間山、ハケ岳などの自然をデザインしたラッピングを実施。(今年度の事業に先立ち、令和2年度に車両ラッピングデザイン及びシートの制作を実施済。) ・ラッピング車両がしなの鉄道線及び北しなの線を運行することにより、佐久地域住民のみならず長野県民や全国に向けて佐久地域の星空資源のPRを図る。(令和3年9月26日出発式でお披露目し、9月27日以降定期運行。) ・運行期間は当該車両の次期総合点検までの約1年6か月～2年6か月間あり、JR小海線「HIGH RAIL 1375」との連携や管内市町村等によるイベント時の活用など様々な波及効果が期待できる。 ○観光列車を活用した観光振興等の取組 ・小海線を運行する「HIGH RAIL 1375」へ乗車された乗客の方に抽選で佐久地域の特産品をプレゼントするキャンペーンを開催。 ・JR東日本と連携して観光列車を活用した観光誘客・公共交通機関の利用促進・農産物等の生産者支援を図る。			
	事業期間	令和3年4月 ～ 令和4年3月			
事業費等	(単位:円)				
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考	
	佐久地域星空ラッピング車両情報発信事業	3両1編成の塗装・ラッピング貼付	2,600,000		
	観光列車を活用した観光振興等の取組	HIGH RAIL 1375の乗客へ記念品の配付及び抽選で佐久地域の特産品をプレゼント	684,638		
合計		3,284,638			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況
	メディアによる情報発信(ニュース等による発信)		NHK、県内民法4社TV放映	信濃毎日新聞、朝日新聞、コミュニティテレビこもろ、FM軽井沢、旅行Webメディア等放映・掲載	○ 達成 ● 一部達成
	鉄道雑誌等による情報発信		鉄道雑誌2社	鉄道Webメディア2社掲載	○ 未達成
	キャンペーン期間における列車予約実績		前年同月以上	前年同月以上	
事業実績・成果	○佐久地域星空ラッピング車両情報発信事業 ・車両の塗装及びラッピングが完了し、令和6年3月までの約2年6か月間定期列車として運行予定。 ・令和3年9月26日に小諸駅で出発式を開催し、小諸市立芦原中学校吹奏楽部の演奏、ヘッドマークのお披露目、愛称発案者への記念品贈呈、アルクマによる盛り上げ等を行った。臨時列車に往復延べ約70名が乗車した。 ・デビューにあたり列車の愛称を公募し、「晴星」に決定した(応募606件、投票455件)。 ・運行開始後1か月間は車内中吊りに観光物産PRポスター(小諸市、南牧村、軽井沢町、御代田町、佐久地域振興局商工観光課)を掲出し、佐久地域の観光や日本酒等物産のPRを行った。 ○観光列車を活用した観光振興等の取組 ・JR東日本と連携し、1月8日から1月30日の間、HIGH RAIL 1375への乗客を対象とした「お年玉」キャンペーンを実施。 ・キャンペーン期間中は、乗客全員に記念品(佐久地域絶景ポストカードやJR東日本提供のHIGH RAIL 1375オリジナルコースター等)及び特産品プレゼントへの応募ハガキをアテンダントより配付した。 ・配付物には、特産品の説明と観光情報が掲載されている県HP等のQRを掲載したチラシを同封し、PRを行った。 ・今後の施策に活用するため、応募ハガキによる乗客アンケートも実施し、佐久地域の訪問理由やキャンペーンを知ったきっかけ等の聞き取りを行った。 ・特産品には、農産物、日本酒、スイーツなどいずれも佐久地域を代表する品々を農業農村支援センターとともに選定。 ・総計271通の応募があり、当選された17名に対して2月中に特産品を郵送した。				
今後の方向性	引き続き、鉄道事業者を含めた地域の民間企業及び行政機関と連携して佐久地域の宇宙や星空資源を活用した観光や広域観光を推進していく。				